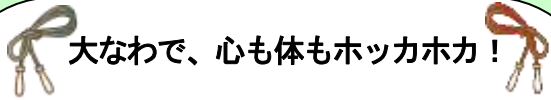


5月は学級の係活動や児童会活動・生徒会活動等が活発になる時期です。一人一人の取組のよさを見取りながら前向きに活動に取り組める環境を整えましょう。そのために、子どもをよく見て、思いをよく聴き、教師が丁寧に自分のことばで語り、お互いの取組のよさを認め合う関係づくりを進めましょう。

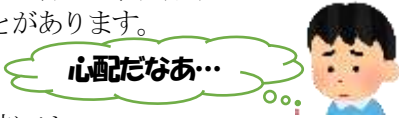


<小学校>



大なわで、心も体もホッカホカ！

大縄跳びは、短い時間でも、クラスみんなで取り組むことができ、体力の向上にもつながる人気種目ですが、子どもによっては「うまく跳べない…、縄に入るのが怖い…、失敗するのがいやだ…」とすることがあります。



でも、そんな時には、

- ・友達の不安な思いをクラスみんなで共有しよう！
- ・コツを発見して伝授し合おう！
- ・肩や背中をトントンして縄に入るタイミングをとってあげよう！
- ・「ドンマイ！」と声をかけてあげよう！

クラスみんなで取り組む大縄跳びは、心も体もホッカホカ！



温かい学級づくりのきっかけに

温かく受容的な人間関係を基盤とした学級でこそ、子どもたちは安心して学び、自分の力を発揮することができます。日頃から様々な実践をされていると思いますが、先生が授業中の子どもの発言に対して、「なるほど～！」と共感的な声かけをする場面はよく見られると思います。

ところが、その状況をよく振り返ってみると、先生の上げた共感の声が、なかなか子どもたちに広がらず共有されないことがあります。

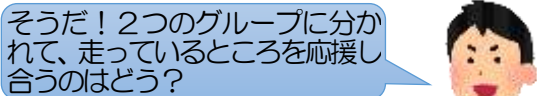
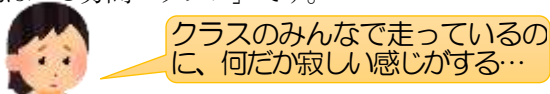
こんな時、「なるほど！」と声をかけたい気持ちをちょっと抑えて、「〇〇さんの考え、どう思った？」と子どもたちに問い返してみてもどうでしょうか。先生が伝えたかった「なるほど！」の気持ちが子どもたちから伝わっていくと思いますよ。



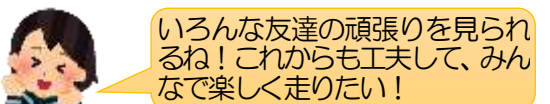
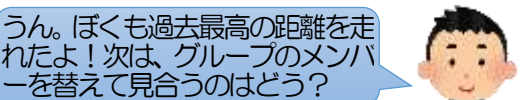
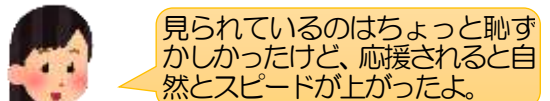
<中学校>

学級で楽しく取り組む一校一運動

全身持久力の向上を目指す〇〇中学校の一校一運動は「8分間マラソン」です。



早速走ってみると...



みんなでアイディアを出し合って、工夫しながら楽しく運動しましょう！

全員参加で作る学級目標

子供たちはそれぞれの願いを持って学級に集まります。自分たちの学級をどのような学級にしていきたいのか、話し合いの時間を大切に、学級目標をお互いの願いのこもったものにしていきましょう。

◎どのようなプロセスで学級目標を決定していったらよいか、子供たちにも投げかけてみましょう

・一人一人の思いを学級目標につなげていくために、どのように目標を決めていたら良いのか考えることで、目標が身近なものになります。

◎理念や思いだけではなく、具体の生活に照らして考えることも大切です。

・学習、生活、友人関係など、具体的にどう行動していきたいと考えているのか出し合うと、目標を日常生活とつなげて考えられます。

◎みんなの願いがこもったすてきな目標に！

・話し合いをすすめ、個々の願いが包括された言葉にまとめていきましょう。

